



# 鈴鹿市立加佐登小学校 学校運営協議会だより

第4号

令和7年12月10日発行  
学校運営協議会事務局

## 第4回 学校運営協議会【12月4日(木)開催】(報告)

場所 加佐登小学校 図書室

時間 15:30~16:40

参加者 委員長、副委員長、他委員3名、鈴鹿市教育支援課担当、校長、教頭

概要 あいさつ、学校関係者評価、令和8年度土曜授業について等、教育支援課より

### ◇あいさつ(委員長、校長)

委員長より「季節は冬に近づいている。フードを被って歩いている子たちを見かけることがある。視界が狭くなる等危険なので、見かけたらみんなで呼びかけをお願いしたい。」と注意喚起していただきました。

校長からは「2学期、稻刈りから始まり、運動会、修学旅行、宿泊体験学習等のさまざまな体験を通して、子どもたちは成長してきた。明日、鈴鹿市音楽会に4年生が学校代表として参加するが、リハーサルの時の様子を動画で撮ってあるので見ていただきたい。」とお伝えし動画を見ていただきました。

◇教頭より学校関係者評価の流れとスケジュールについて説明した。質疑は特になし。

### ◇令和8年度土曜授業について

校長 令和8年度の土曜授業については、令和7年度と同様に実施しない方向で考えているがよろしいでしょうか。

委員長 これまでの土曜授業は、どのような流れがあったのか。

校長 昔は毎週、ある時期から週2回程度、そして毎週土曜日が休みとなった。実施するとなると、土曜日にする価値のあるものを検討していきたい。

委員長 提案(実施しない)に賛成の方向だが、年に1回ぐらい参観の日を設けて、父兄も参観しやすいようにしてみると良いと思う。先生たちの振替は、夏休みにしてはどうかと思うがいかがでしょうか。

校長 法令的に、実施した週以内に取らないといけないため、実施が難しい。

委員長 では、土曜授業ではなくなるが、翌週の月曜日を休み(振替)にするという考えもあると思うので、今後検討していただければと思う。

副委員長 地域の力などもお借りしながら、職員が全員でなくても実施できる形で土曜日の活動を再来年に向けて具体化できるといいかもしない。

委員長 土曜日に授業をするとなると、年間授業時数はどうなるのか。例えば月曜日に5時間やっているところを4時間になるという具合か。

学校長 そうなると考えている。

副委員長 土曜授業がなくなって、自分が子どもの頃はうれしかったものである。

#### ◇学校行事について

委員長 運動会が今年は10月の第2週だったが、その時期は地区のまつりがあるので、もししづらせるのなら、考慮していただけとありがたい。

委員長 運動会が半日になってしまったが、個人的には、運動会＝地域のまつりのイメージがある。運動会を通して地区のつながりができる点も大きい。1日開催にしたり地区ごとの観覧席を作ったりするなどできるといいなあと感じる。運動会は、地区と学校が繋がれる大きなイベントではないかと感じる。半日開催になった理由もあると思うので、その原因を取り除きながら一考していただけとありがたい。

学校長 熱中症や他団体の行事、修学旅行などの校内行事の関係から日程調整には難しさもあるが、検討させていただきたい。地区ごとの観覧席があったことは初めて聞いたので、今後検討していきたい。

副委員長 今年の修学旅行は、朝食前に清水寺の見学をしていたがとてもよい行程だと感じた。

#### ◇教育支援課より

- ・鈴鹿市の音楽会は、かつては保護者も参観できたが、駐車場の確保、感染症等対策の影響で今の形態となっている。動画での視聴であったが、地域や保護者から4年生の子どもたちに励ましの言葉を送っていただけとありがたい。
- ・学校関係者評価の成果と課題について、昨年度の資料も用意するなどしておくと書きやすくなるのではないかと感じる。また、学校の取り組みについては、学校よりも参考になるので見ていただければと思う。みんなの意見が来年度の学校運営の指針作成のための貴重な意見となるので、ご協力をお願いしたい。

- ・土曜日の教育活動については貴重な意見をいただいた。いろいろなパターンが考えられるが、学校がするものと地域がするものがある。ご意見をいただいたように、地域の方主体のイベントという考え方もあるので、あわせて、学校でもご検討いただければと思う。



全校集会での4年生合奏のようす